

利用ガイド



3D BIM アップロード



jp.meissa.ai



お問い合わせ

目次

3D BIM アップロード

1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

5. 3D BIM アップロード

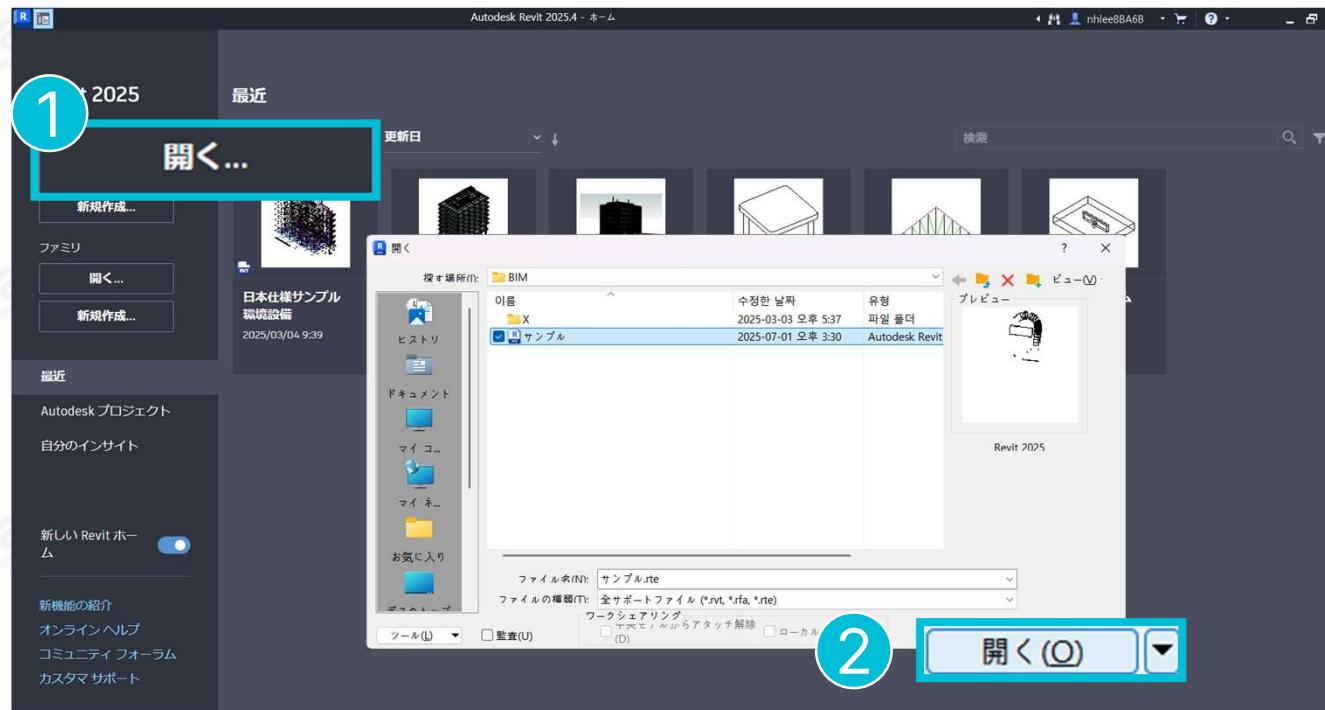
IFCファイル作成およびアップロード

6. 問い合わせ

マイサホームページ及びマニュアル

RVTファイルを開く

データが**RVT形式**である場合



1 Revit を起動し、画面左側に表示される**開く**をクリックします。

2 開きたいRVT形式のファイルを選択し、**開く**をクリックします。

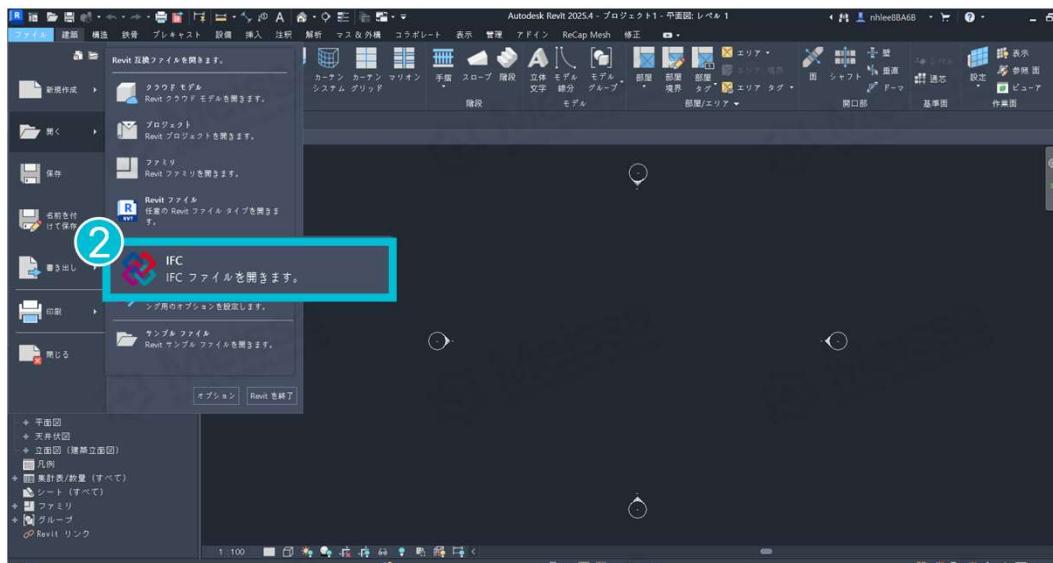
IFCファイルを開く

データが**IFC形式**である場合



1 Revit を起動し、画面左側に表示される
新規作成をクリックします。

新規プロジェクトの設定は、ご自由にご設定ください。

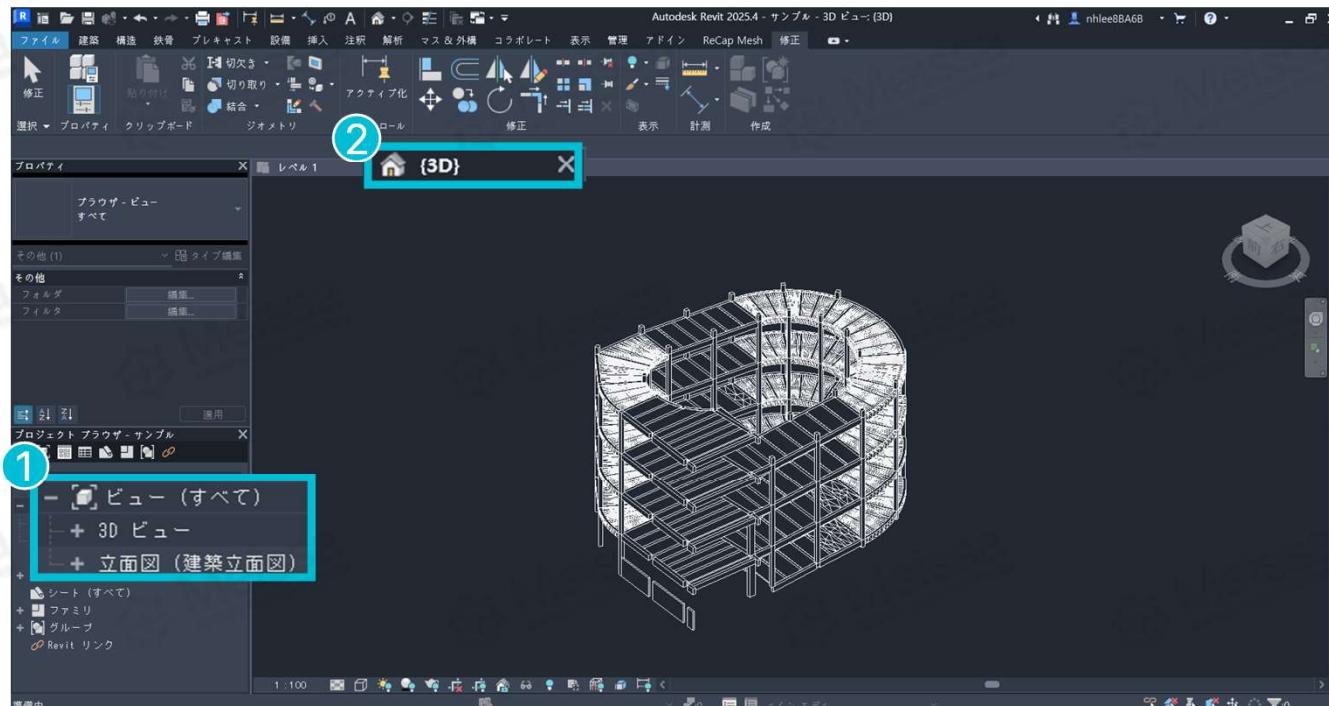


2 IFC形式のファイルを開く方法は
以下の通りです。

画面上部のタブにある**ファイル→開く→IFC**の順に
クリックしてください。

BIMファイルの確認

開いたBIMファイルが、座標の設定作業を行える状態であるかどうかを、ご確認いただく必要があります。



1 画面左側にあるビューから3Dビューを選択し、3D表示に切り替えてください。

2 3D表示画面にて、BIMモデルが正常に作成されているかをご確認ください。

レイアの抜けや干渉箇所がないか、チェックしてください。

注意事項

以下のような場合には、座標設定時やプラットフォームへのアップロード後にエラーが発生する可能性がございますので、ご注意ください。

1

互換性のないファミリ及びシート

IFC形式で書き出す際に、互換性のないファミリやシートがあると、エラーが発生する恐れがあります。

2

ブロック又はグループ

グループ化されたオブジェクトが現場範囲を超えている場合、エラーが発生する可能性があります。

3

外部参照

外部参照がリンクされている場合、IFC形式で書き出した後にプラットフォームへアップロードすると、エラーが発生する可能性があります。

4

ユーザー権限

ファイルの要素を編集する権限がない場合、座標の設定を行うことはできません。

目次

3D BIM アップロード

1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

5. 3D BIM アップロード

IFCファイル作成およびアップロード

6. 問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

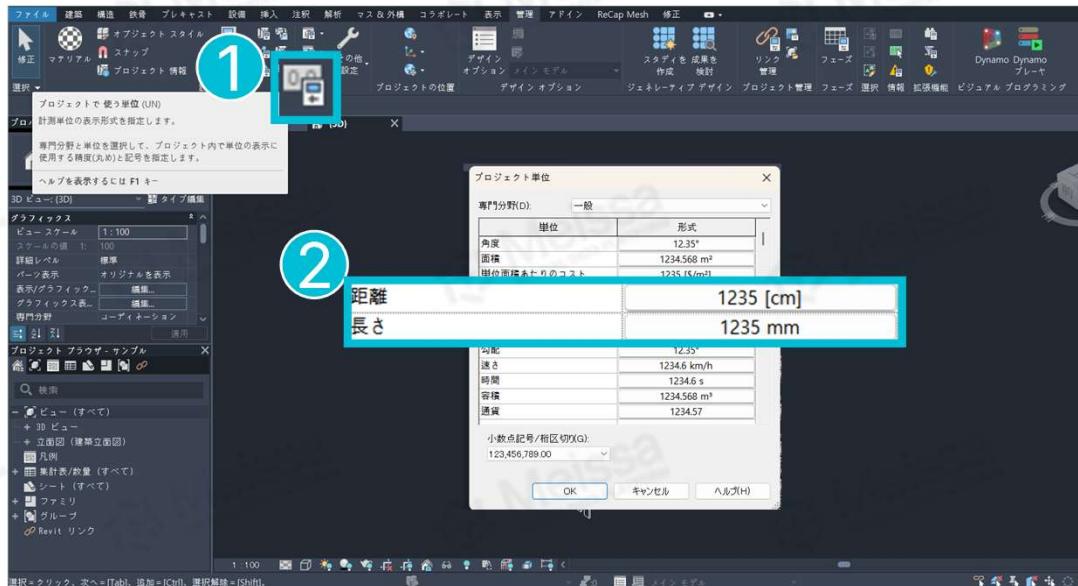
単位変換が必要な理由



The screenshot shows the 'Project Management' section of the Meissa platform. On the left, a sidebar includes icons for 'Project', 'Setting', 'Notification', 'Manual', and 'Logout'. The main area is titled 'Project Management > 'テスト' 詳細情報'. It contains fields for 'Project Name' (set to 'テスト'), 'Description' (a placeholder text box), 'Work Period' (set from '2024-11-06' to '2025-02-03'), and 'Coordinate Reference System (CRS)' (set to '3系 EPSG:6671(JGD2011)'). Below these, there are map options ('Google Map' is selected) and a unit conversion section. This section is highlighted with a blue box and contains a dropdown for 'Volume Calculation Unit' set to 'm³', a conversion box showing '1 m³ = 1 m³', and a text input field for 'Operator position' with a value of '5000 m'. Other buttons include 'Download' and 'Field Boundary Confirmation'.

Meissaプラットフォームはm単位を基準としているため、
Revitもプロジェクト単位をmに変更する必要があります。

プロジェクト単位を変換する方法



1 画面上部のタブにある**管理**をクリックし、**プロジェクトで使う単位**を選択します。

2 **距離**や**長さ**に設定されている単位を確認します。



3 単位の表示部分をクリックし、**メートル**に変更してからOKをクリックします。



目次

3D BIM アップロード

1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

5. 3D BIM アップロード

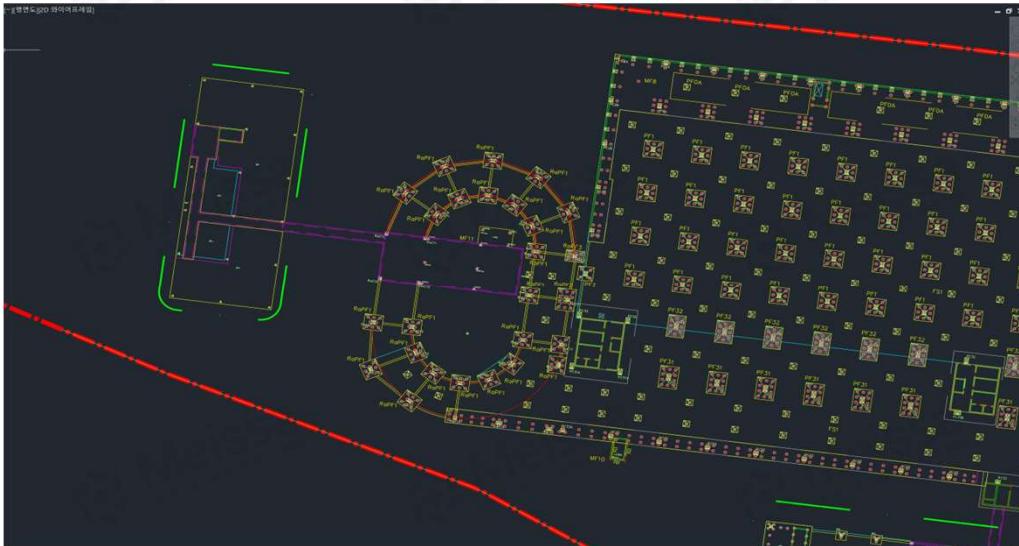
IFCファイル作成およびアップロード

6. 問い合わせ

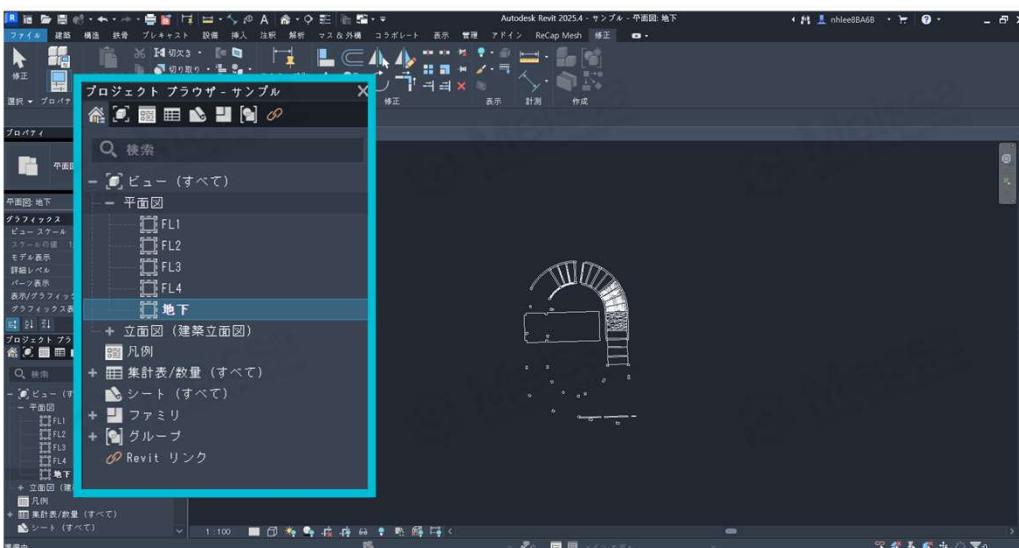
メイサホームページ及びマニュアル

CADおよびBIMファイルの操作

1:1スケールで作成された座標設定済みのCADファイルを参照し、BIMファイルにも同様の座標を設定します。



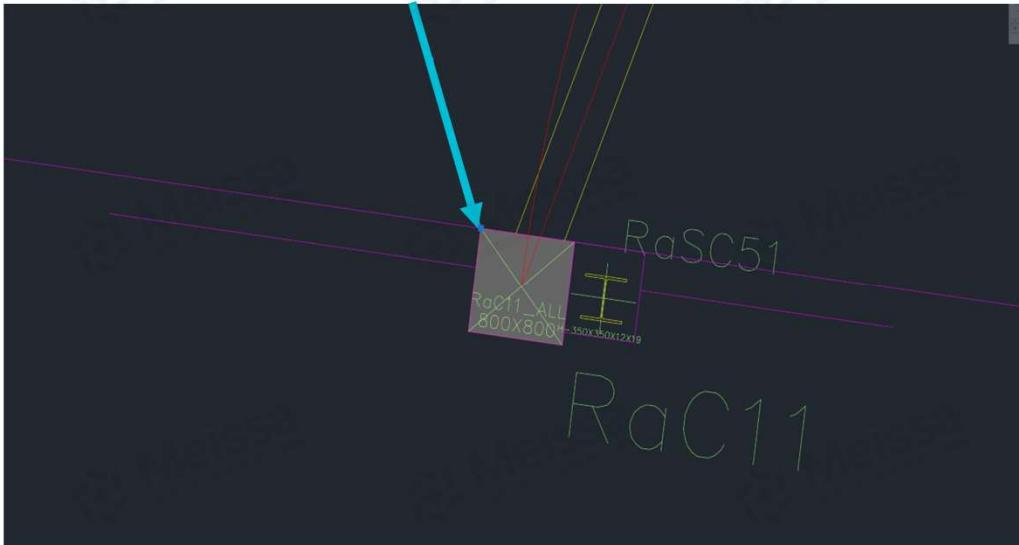
1 オリジナル図面の柱やスラブなど、位置を把握できる構造物が1:1スケールで作成された、座標設定済みのCADファイルを読み込みます。



2 Revit上で座標を設定するため、同じ階の平面図を開きます。

オブジェクトの座標情報の確認

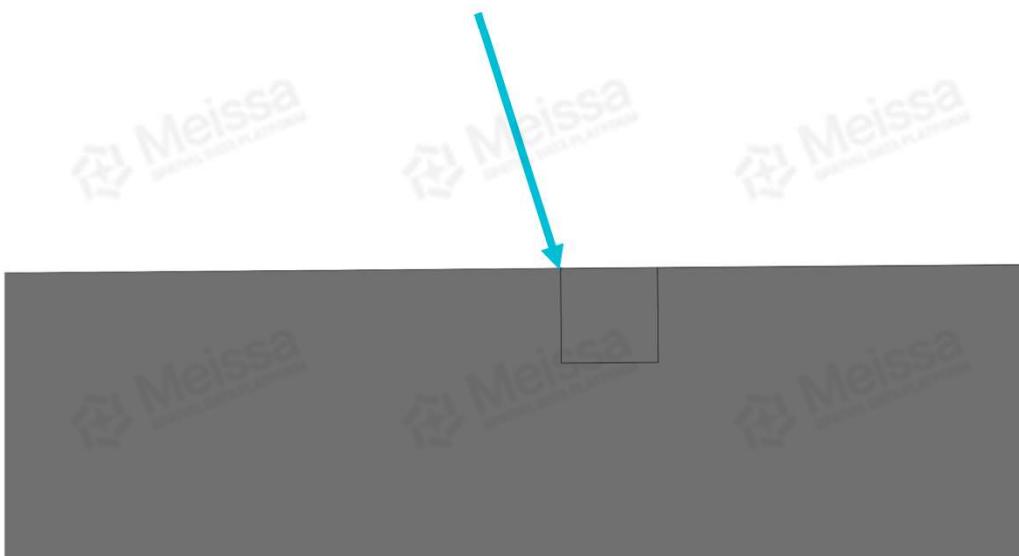
座標を設定するために、基準とするオブジェクトを決め、CADファイルと同じ座標値をBIMファイルにも設定します。



- 1 CADファイル上で、Revitに座標を入力する対象となるオブジェクトを選択し、**プロパティから座標値を確認**します。

ジオメトリ	
始点 X	218841.4623
始点 Y	477892.7431

▲プロパティに表示される座標値
X: 218,841.4623 / Y: 477,892.7431



- 2 RVT形式またはIFC形式のデータ内で、CADファイル上で確認したオブジェクトと同様のものを探し、**同様に座標値を確認**します。

目次

3D BIM アップロード

1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

5. 3D BIM アップロード

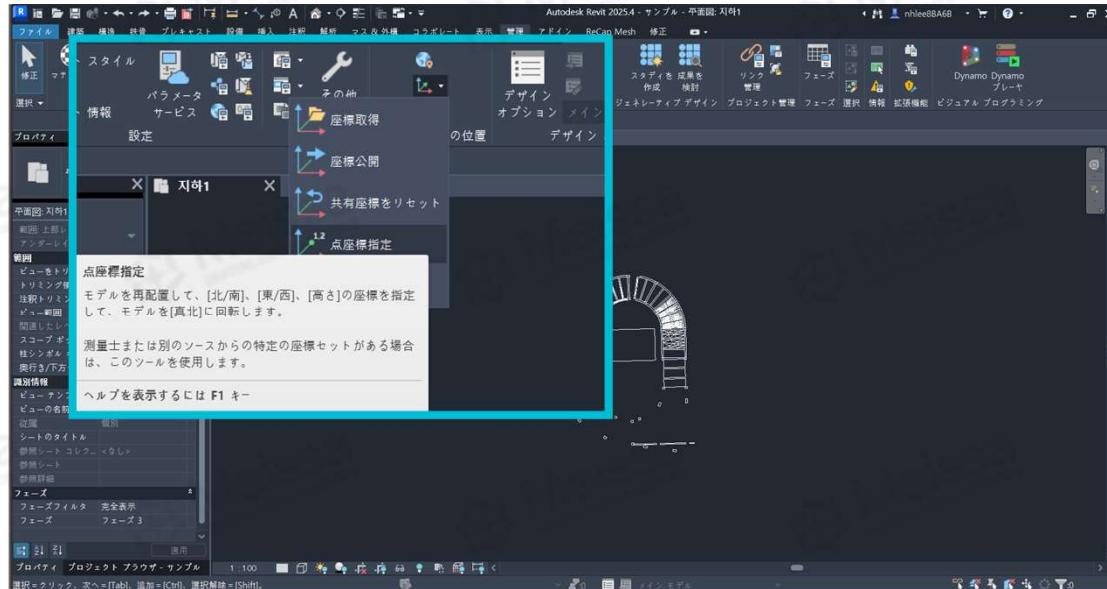
IFCファイル作成およびアップロード

6. 問い合わせ

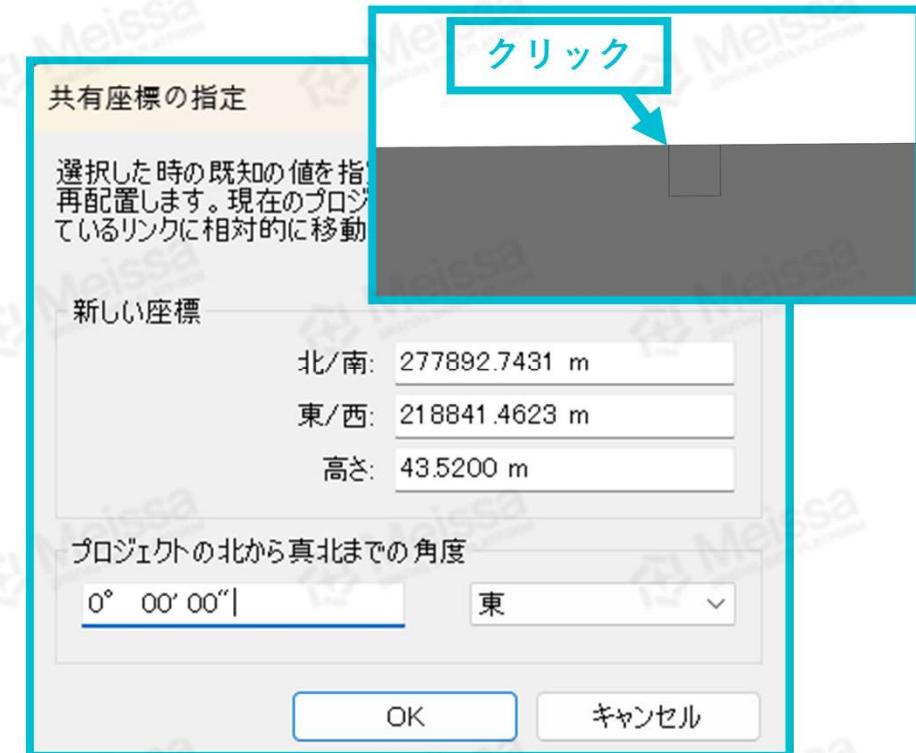
マイサホームページ及びマニュアル

座標入力

BIMファイルに正確な座標情報を設定します。



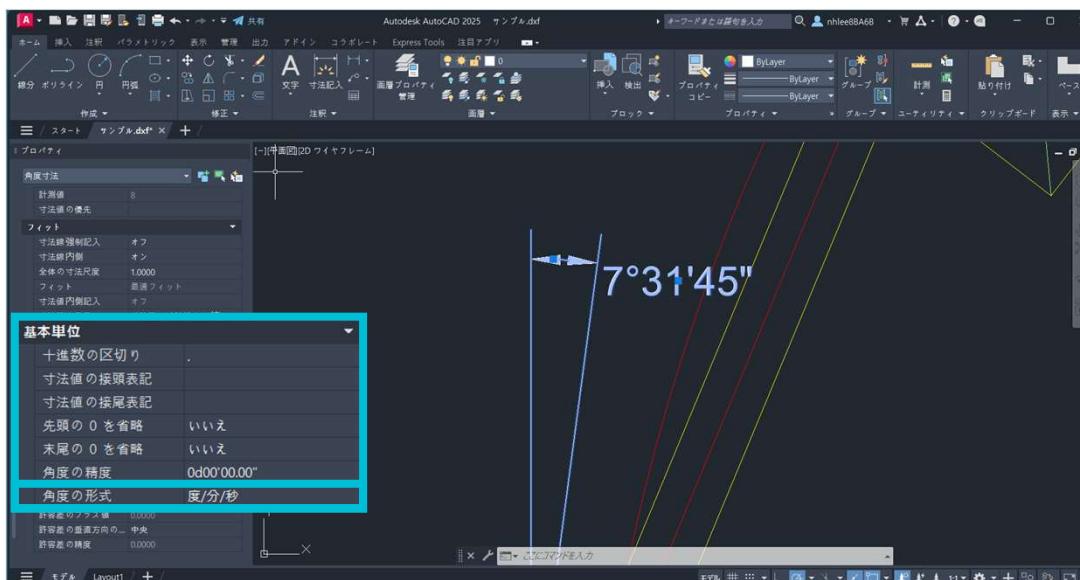
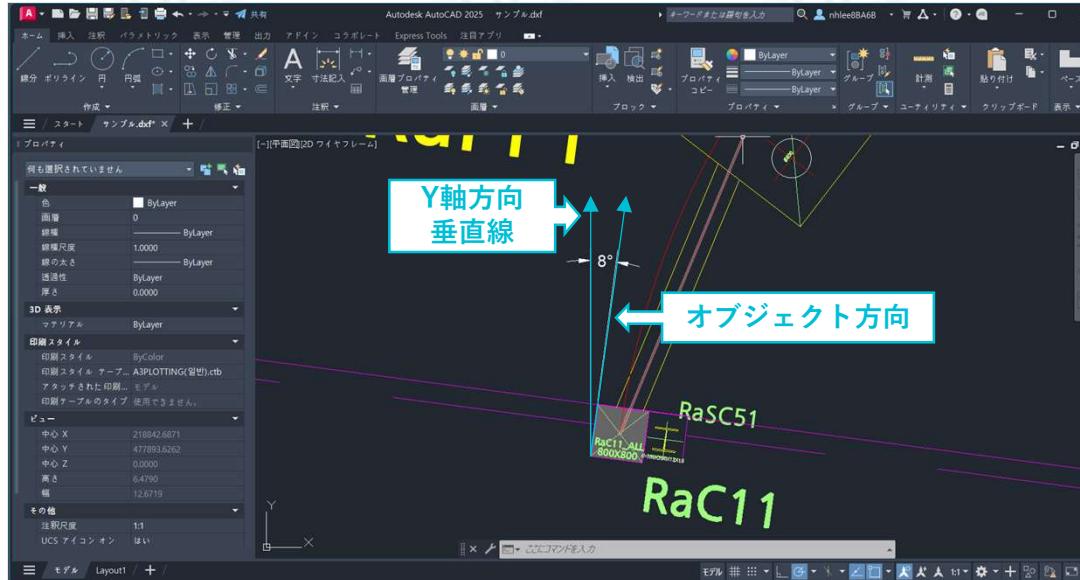
- 1 画面上部のタブにある**管理**をクリックし、**点座標指定**を選択します。



- 2 座標を指定するために、基準となるオブジェクトをクリックし、CADで確認した座標値を入力してください。
北/南にはY軸、東/西にはX軸の座標値を入力してください。

角度設定

角度を設定するために、CADファイル上で基準となるオブジェクトの角度を確認します。

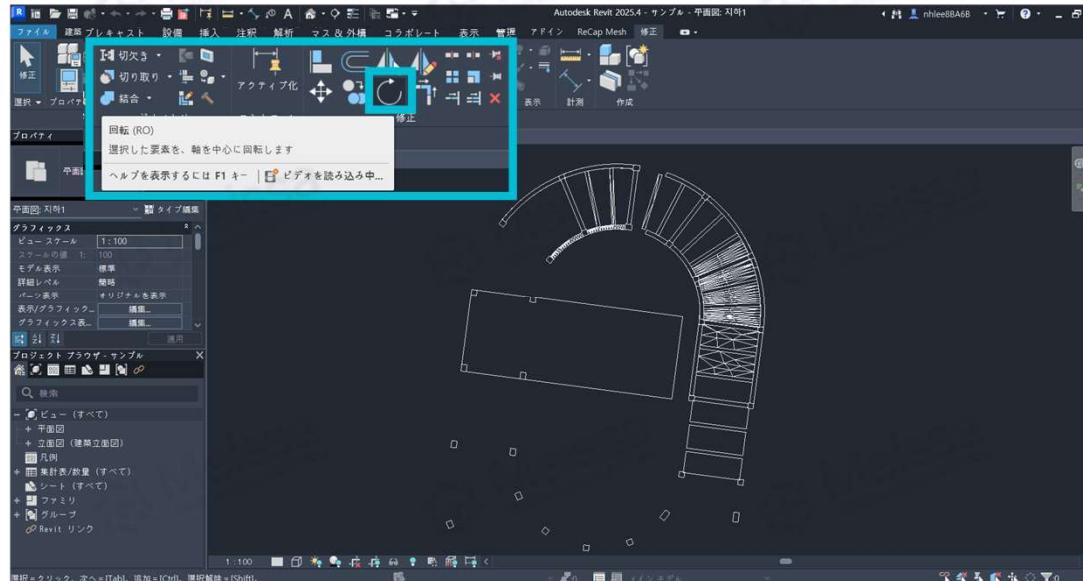


1 CADファイル上で、まずY軸方向に垂直な線を作成し、次にオブジェクトの方向に沿ってもう一本の線を引きます。その2本線がなす角度を測定します。

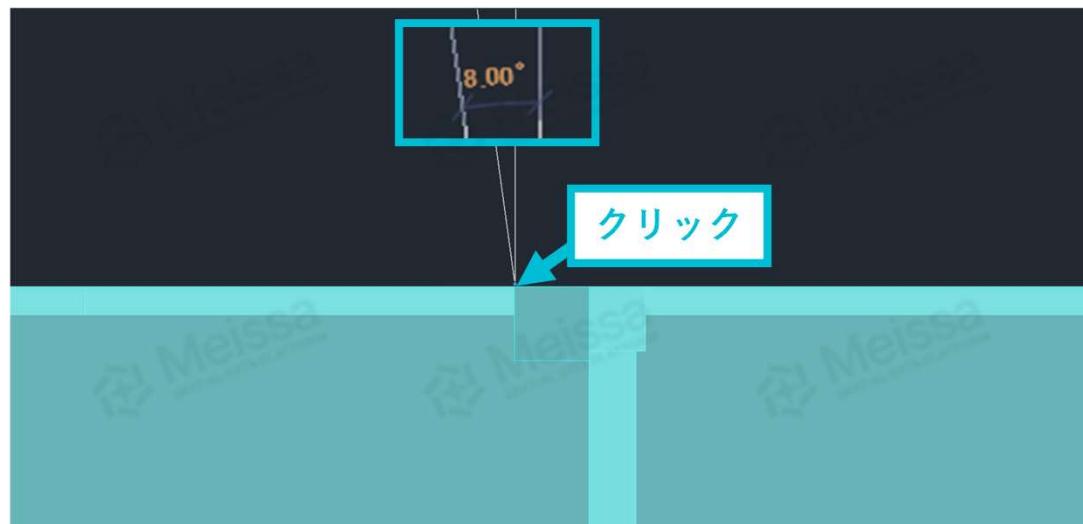
2 より正確な角度を確認したい場合は、角度の形式を度/分/秒に設定してください。

角度設定 - 回転

BIMファイルに正しい角度を設定します。



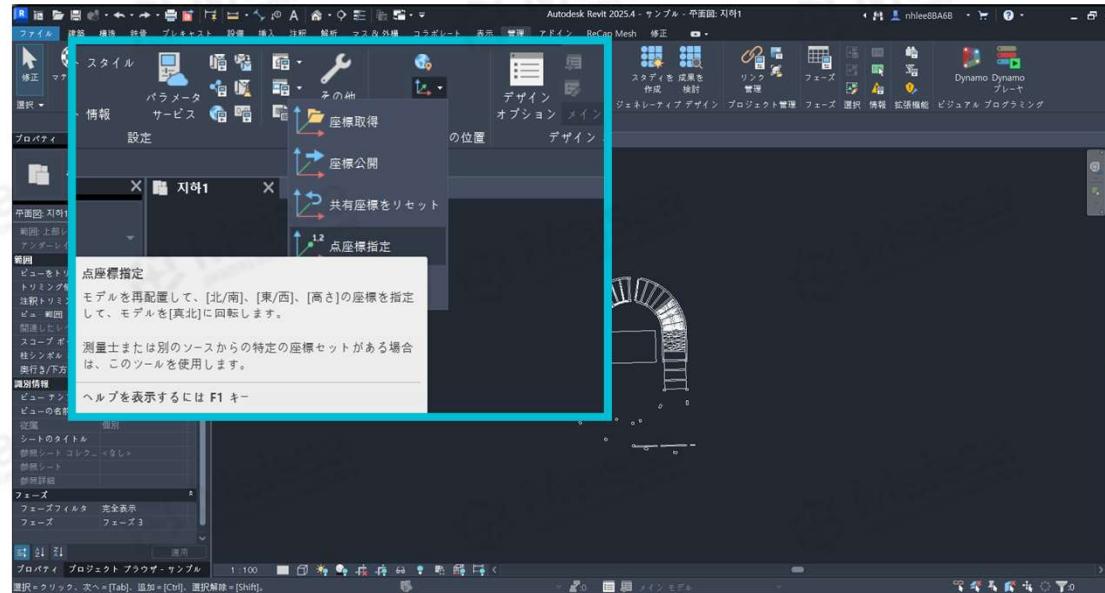
- 1 モデル全体を選択し、画面上部のタブから**修正**をクリックして**回転**を選択します。



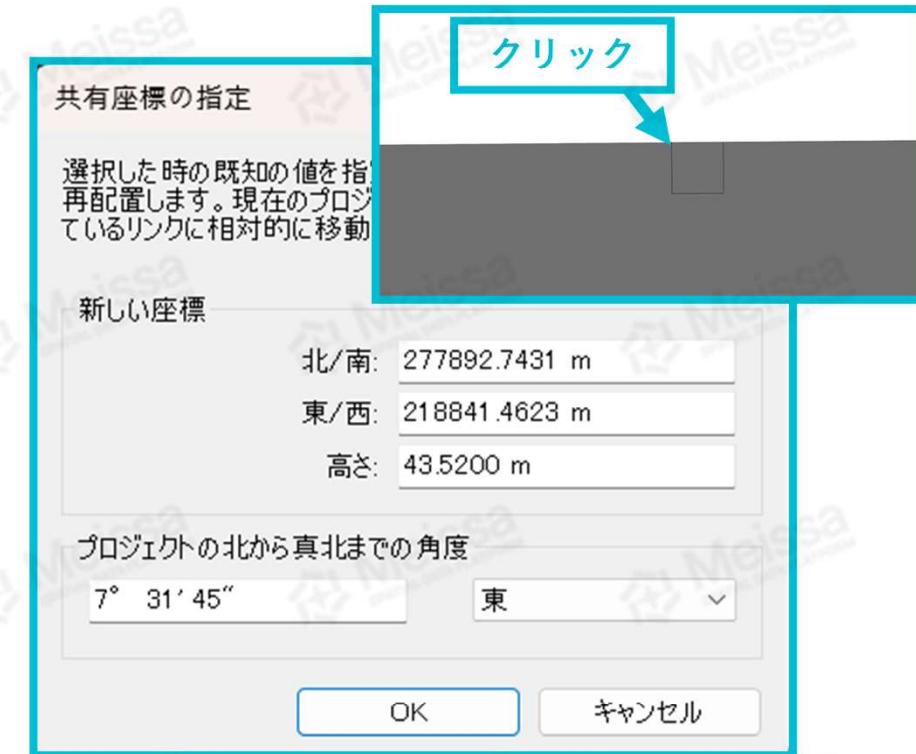
- 2 基準となるオブジェクトの頂点をクリックし、CADファイルで確認した角度を入力します。

角度設定 - 度/分/秒

BIMファイルに正しい角度を設定します。



- 1 画面上部のタブにある**管理**をクリックし、**点座標指定**を選択します。



- 2 座標を指定のために、基準となるオブジェクトをクリックし、CADで確認した角度を入力してください。

画面上で回転の様子が表示されなくても、操作は適用されており、3Dビューで回転が反映されているかを確認できます。

目次

3D BIM アップロード

1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

5. 3D BIM アップロード

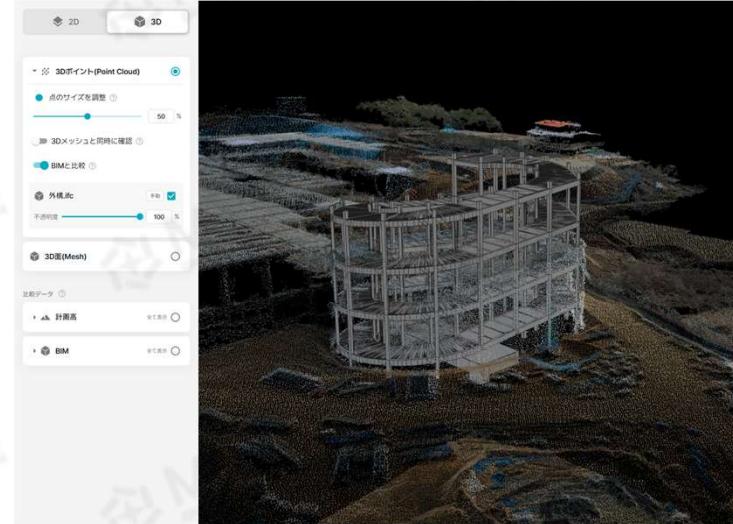
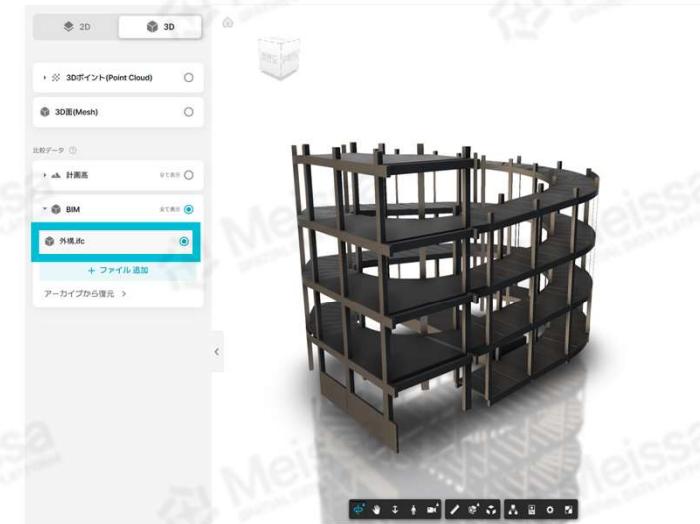
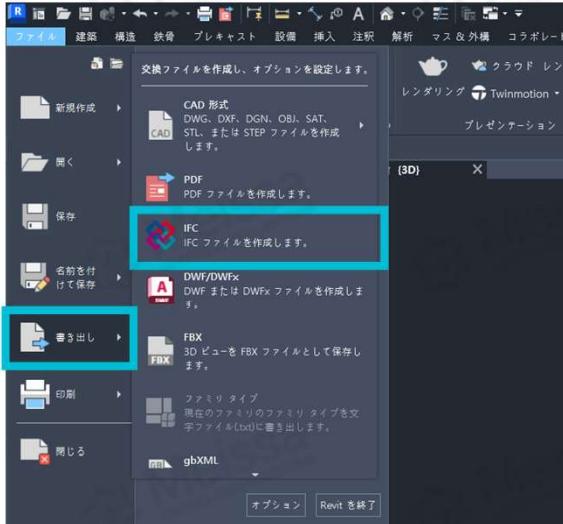
IFCファイル作成およびアップロード

6. 問い合わせ

マイサホームページ及びマニュアル

IFCファイル作成およびアップロード

座標および角度の設定が完了したBIMファイルを、Meissaプラットフォームにアップロードします。



- 1 画面上部のタブから
ファイルをクリックし、
書き出し→IFCを選択
します。

Meissaプラットフォームでは、IFC形式およびRVT形式のファイルに対応しておりますが、データの互換性を考慮し、IFC形式への変換を推奨しております。

- 2 Meissaプラットフォーム
にログイン後、**3D→比較
データ→+ファイル追加**を
クリックし、BIMファイル
をアップロードします。

- 3 **3D→3Dポイント→BIMと
比較**をオンにすると、3D
点群データ上にオーバーレ
イ表示されたBIMモデルを
確認できます。

目次

3D BIM アップロード

1. BIMデータを開く手順

Autodesk Revitを使用したデータの読み込み方法

2. 単位変換の理由と方法

Meissaプラットフォームに合わせたスケール設定

3. 2D図面を用いた座標の確認

BIMファイルに設定する座標値の確認

4. 座標入力および角度設定

2D図面と同様な値を設定

5. 3D BIM アップロード

IFCファイル作成およびアップロード

6. 問い合わせ

メイサホームページ及びマニュアル

メイサホームページ及びマニュアル

下記のQRコードを読み取っていただくと、
お問い合わせフォームやマニュアルをご確認いただけます。

問い合わせフォーム



マニュアル



スマート建設の未来へ メイサと共に

End of documents

会社名	株式会社メイサ
代表取締役社長	チェ・ソクウォン、キム・ドンヨン
電子メール	info@meissa.ai
電話番号	+ 82-2-883-2140
主なサービス	ドローンデータプラットフォーム
ウェブサイト	jp.meissa.ai
事業者番号	276-87-00796
本社・研究所	ソウル特別市江南区奉恩寺路18ギル70

アクセス

